

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

障がい者相談の現状を知ろう



平成25年6月に、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(いわゆる「障害者差別解消法」)が制定され、障がいをお持ちの方もそうでない方も互いに理解し合い暮らしていくことが求められています。

今回は、市内において、行政又は独自で障がい者の相談支援にかかわっている4つの事業所に現状についてお話を伺いました。

障がい者相談窓口の御紹介

地域で障がい者相談にかかわっている和松会障害者支援センター、東遠地区生活支援センター、地域活動支援センターMネット、地域生活支援センターカレントの相談員の方々に現状について伺いました。

【和松会障害者生活支援センター】



和松会障害者生活支援センター

- 住所 棚草1284
- 相談員 小松氏、長谷山氏、成瀬氏
(写真左) (写真中) (写真右)
- 連絡先 0537-73-2662

市内で身体障がいをお持ちの方からの相談は平成25年度646件ありました。身体障がいだけをお持ちの方や精神障が

い・知的障がいと重複している方もいます。相談内容も多種多様です。就労のこ
と、生活全般のことが主ですね。

主に身体障がいの方を対象にしていますが、ここだけでは対応できず、他の障がい者関係のセンターや地域包括支援センターと協力することもあります。

相談をやっている中で足の問題がついてまわります。バス停にまでも行くことが出来ない方もいます。地域のボランティアとして運転していただくということもあれば、障がいのある方ももっと外へ出て行くことができるのではないかと思います。

障がいを持っていると、地域の行事に自分から出て行くのがおっくうになってしまったり、一人で出られなかったりということもあります。障がいを持っていても持っていないなくても、周囲の方のちょっとした気づかいがあればと思います。

【東遠地区生活支援センター】

知的障がい、発達障がいをお持ちの方・疑われる方を対象としています。

平成25年度市内在住者からの相談は、635件ありました。主な相談内容は、福祉サービスの利用、余暇支援、家族支援、



東遠地区生活支援センター

- 住所 西方4346-16
- 相談員 高橋氏、鈴木氏、市村氏
(写真)
- 連絡先 0537-35-2971

進路、就労、将来についてです。

来所・電話相談、家庭訪問や学校訪問、病院への同行等、一人ひとりのケースによって様々な対応をしています。また、月2回ずつサテライト(出張)相談も御前崎市役所・森町役場で行っています。

現在の課題として市内だけでなく、掛川市・御前崎市・森町も相談員三人で担当しているため、相談件数が増えているのに対し、一つひとつのケースにかかわる時間が限られてしまっています。

東遠の特色として、年に一回、一般の方や支援者向け研修を行っていますので、ぜひ御参加いただければと思います。



地域活動支援センター M ネット

- 住 所 赤土1660-1
- 相談員 杉村氏、向島氏、原田氏
(写真左) (写真右)
- 連絡先 0537-73-1020

精神障がい者を対象として、年間で約1600件の相談があります。年齢層は20代から50代まで幅広くいます。本人さんからは、福祉サービス利用の相談が多いです。御家族や関係者からは、当事者とのかわり方、対応方法がわからないという相談があります。最近では、ヘルパーや訪問看護、地域包括支援センター等の機関から一緒に訪問してほしいという相談も多いです。

基本的には来所相談をメインに対応していますが、生活環境がわからないと相談にのれない場合もあるので必要に応じて訪問も行っています。

課題としては、センターの場所で活動すること、やることというのはあまり決まっていないため、やることのない人や自分で時間を潰せない人は、いられなくなってしまうということです。現在は、ハートフルアート展のための制作をしているので、それを勧めることもあります。地域の方にもこういうセンターがあることを知ってもらうこと、病気を持っている人がいるというのをわかっていただきたいと思います。

【草笛の会 地域生活支援センターカレント】



草笛の会 地域生活支援センターカレント

- 住 所 上平川7-1
- 相談員 瀧野氏、大畑氏
(写真左) (写真右)
- 連絡先 0537-73-0127

カレントの特徴は、他のセンターとは

違い、特定相談（障害福祉サービス等を申請した障がい者に対して、サービス等利用計画の作成、及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しを行う）を中心に行っています。一般相談も受けていますが、計画相談で計画を立てること、草笛の利用者さんのサービス管理者と連携しながらサービスの調整することが中心となっています。

相談内容としては、利用者さん同士のトラブル、サービスに関する利用の相談があります。サービスにつながっていない方の支援や必要に応じて家庭訪問も行っています。本人さんが周囲の方からの誤解を受けて生きて行くのは辛いことなので、誤解がないようにということを心がけています。

草笛の会は、平成27年度で設立40年を迎えます。カレントとしては、知的障がい・発達障がいの人達が一緒に暮らしていくための橋渡しや情報の開示、地域の方に草笛の会の相談の役割を理解してもらえようという働きかけをしていきたいです。相談支援という形での地域貢献も目指していこうと思っています。



おおいしれんゆうかい

大石蓮友会の活動と私の趣味を紹介します

Q 現在の活動について教えてください。

平成23年度から大石蓮友会(老人クラブ)に入会し、平成25年度は役員をやりました。会員は43名で男性が20名、女性が23名です。年齢は68歳から85歳までいます。毎週火曜日の朝8:30~10:30頃までグラウンドゴルフをやっています。最低でも20人、多い時は25~26人集まります。同じ自治会の人だけなので、お互い自由気ままにやっています。「この会だけは出てきたい」と言って出て来てくれます。毎週みんな楽しみにしています。隣同士の人なのでお互いに言いたいことが言えるのは、良いことだと思います。



まつばら さとし
松原知巳さん(大石)

大石蓮友会は、ペタボード、わなげ、芸能祭など、市老人クラブ連合会の行事にはほとんど参加しています。

また、それ以外の活動では、蓮池会^{とりでかい}、砦会というものがあり、小菊荘の運営ボランティアをやっています。60代から70代の10人ぐらいでつくっている会です。市からの委託を受けてやっています。清掃や草刈り、缶拾いなどをします。

Q 趣味や楽しみなことは何ですか。

趣味は、日本犬※を育てることです。

家には12匹の日本犬がいます。小さい時から動物が好きで、20年前ぐらいに始めました。

育て方は、皆さんが朝御飯を食べる前に運動をかけます。夜は、夕御飯を食べたらまた運動をかけます。朝晩2時間くらい運動させています。

育てた犬は、日本犬の展覧会が全国で行われているので、そこに出席しています。関東、四国、九州と本州ならどこでも行っています。去年の春には四国、秋には新潟でありました。どちらも賞を取りました。自分の育てた犬を全国優勝まで行かせるのはなかなか大変です。

(※日本犬とは…日本在来の犬種のこと。柴犬、紀州犬、四国犬、甲斐犬、北海道犬、秋田犬の6種類。—日本犬保存会ホームページ参照<http://www.nihonken-hozonkai.or.jp/index.html>)

Q これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。



大石蓮友会について、他の地区で老人会がなくなってしまうという話も聞きます。少しでも長く続けさせたいです。

趣味については、日本犬の全国優勝を取りたいです。そのために10年も15年も努力してきましたからね。

◀24年度春期全国展(仙台) 大斗号 若犬牡組1席



菊川市身体障害者福祉会

◎めざすもの

- ・お互いに認め合い交流を深めること
- ・いつも健康で元気よく
- ・会員を増やすこと（新入会員大歓迎）

<主な活動内容>

◎同好会～遊びに来てください。一緒にやりましょう～

フライングディスク部

菊川地区・・・毎週月曜日 午後 青葉台コミュニティセンター
小笠地区・・・月2回 ひらかわ会館
※菊川地区は、県大会3位入賞の経験があります。



フライングディスク大会

グラウンドゴルフ部

菊川地区・・・月2回（主に午前中） 尾花公園
小笠地区・・・毎週木曜日13:00～ 池村河川敷
※県西部大会・県大会で個人戦と団体戦があり、いつも好成績です。

◎主催大会

第2回菊川市障害者フライングディスク大会

日にち：平成26年6月7日（土）
会 場：菊川市民総合体育館
時 間：10:00～15:00（予定）
※障害者手帳をお持ちの方であれば、どなたでも参加できます。

第8回菊川市身体障害者スポーツ大会

日にち：平成26年9月13日（土）
会 場：菊川市民総合体育館
時 間：10:00～15:00（予定）
※平成25年度は、パン食い競争が好評でした。



スポーツ大会

◎作品展

絵、習字、手芸、工作、俳句、川柳など、会員が作成した作品の展示をします。
菊川市障害者フライングディスク大会の時に一緒に行います。

◎旅行

春、秋と年に2回の研修旅行があります。

会員募集

入会資格：市内在住の身体障がいをお持ちの方
年 会 費：1,000円

問合せ先：菊川市身体障害者福祉会（事務局 社会福祉協議会）

☎ 35-3724 FAX 35-3202



社会福祉協議会は“小地域福祉活動”を推進します！！ ～地域サポーターの集い実施報告～



平成26年3月6日(木)に、小笠東地区コミュニティセンター「くすりん」において、社協とともに市内11地区における地域福祉活動推進の旗振り役としてボランティアにより御活躍いただいている、地域サポーターのみなさまを対象とした集いを実施しました。この日はみなさまの日頃の活動を支援するための情報提供やスキルアップを図ることを目的に、静岡福祉大学の西尾敦史教授を講師に迎え、『聴く力 ～高齢者とのコミュニケーションを豊かに～』と題した研修会を実施いたしました。西尾先生からは、会話の中で口の開け方をハッキリさせ、ボディラングウェッジにより相手に伝えたいことが伝わるように行う「サイレント・トーク」という非言語的コミュニケーションの方法や、「うなずき・あいづち・繰り返し」によるコミュニケーションの方法により高齢者とのコミュニケーションを円滑に図る技法について学ばれました。

この日の研修により、市内の各地域において高齢者に向けた福祉活動がより活発になることが望めますが、地域における福祉活動の担い手が増えることで、1人当たりの労力は減少しますが活動の活発化は進みます。「ひとりの100歩より100人の1歩」となりますよう、「地域サポーター」活動への御支援、御協力をお願いいたします。

「傾聴力養成講座」を開催しました

3月7日(金)、プラザけやきにおいて“訪問や地域活動”の際の「傾聴力」養成講座を開催しました。講師として静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科准教授 川島貴美江氏にお越しいただき、受講者56名が『傾聴の基本と訪問や地域活動における傾聴の意味と意義』を学びました。

「傾聴とは、信頼関係を築き続けること。話を聴くだけではなく、洗濯物の干し方や家の中の臭いがいつもと違うのか？本人の体調はどうか？などといったことを、常に気にかけていることも傾聴である。そして、それができるのは、身近にいる地域の皆さんなので、自分の感性を信じて、何かおかしいと思った時には、専門職につないでほしい。」というお話がされました。



地域福祉推進基礎組織モデル地区事前視察研修実施



平成26年度より新たにコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置していただきます、内田地区、横地地区、小笠南地区の3つの地区の方々とともに磐田市の豊岡地区社会福祉協議会の視察へ行ってきました。

豊岡地区社会福祉協議会では、日常生活でちょっとした困りごと（買い物や草取りなど）を地域で助け合う住民参加型の生活支援サービスを展開していました。

今後ひとり暮らし世帯の増加、高齢化が進む中で、求められる取り組みの一つであり、とても参考になりました。

今年度から市内11地区のコミュニティ協議会すべてに地域福祉の推進を図る部会（地区社会福祉協議会）が設置されます。

本会では、その部会を各地区の地域福祉推進の拠点と位置づけて、各地区に求められる地域福祉をその地区住民の方たちと一緒に考えていきたいと考えています。



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「切手収集ボランティア」

毎月第2火曜日の午前中、プラザけやきボランティア室で活動しています。企業や行政などから提供していただいた使用済み封筒から、切手を切り取る作業をしています。おしゃべりをしながらの楽しい作業は、2時間があっという間に過ぎてしまいます。以前、たまたま廊下を通った高齢の男性が興味を持たれたようで、30分程作業に参加されたことがあります。どなたでも温かく迎え入れてくれるボランティアグループです。

気軽に楽しく活動できますので、興味のある方は是非ボランティアセンターまでお問い合わせください。

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385



「創立40周年おめでとうございます」



手話サークル太陽の会菊川例会創立40周年記念集会在、4月27日(日)にプラザけやきで行われ、86名が集いました。集会では、昭和49年4月5日の創立当時から現在に至るまで、聞こえない人たちと聞こえる人たちがサークルに集い、手話を学び、手話で情報交換や交流をしながら、さまざまな活動をされてきた歴史を振り返り、思い出を語り合いました。

創立40周年おめでとうございます。今後もますますご活躍ください。

会員募集中「ボランティア連絡協議会ゆう&あい菊川」

ボランティア連絡協議会ゆう&あい菊川では、随時会員の募集をしています。ボランティアグループの皆さん、個人ボランティアの皆さん、情報交換や研修を通して、一緒に市内のボランティア活動を活発にしていきましょう。

活動内容 市内ボランティアの情報交換・交流会の開催
他市町への視察研修会の実施
講演会の開催
通信の発行 など

年会費 10人以下の団体 1,000円
11人以上の団体 2,000円
個人会員 200円

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385



視察研修会(長野県小谷村にて)

求むボランティアさん

問合せ先
ボランティアセンター ☎35-6385

あなたの趣味・特技・技術を活かしたボランティア活動

活動内容 女子力アップのお手伝い
メイクアップ、ネイルアート、カラーコーディネート、ヘアメイク、ヨガ など

活動日時 社会福祉施設利用者や障がい者の方が集まる機会に、依頼があった時に

活動場所 社会福祉施設など

精神障がい理解普及啓発交流事業「ふれあい企画」参加者募集

交流をととして精神障がい当事者の理解を深めることを目的に、ふれあい企画を開催します。4～6人のグループになって活動しますのでお気軽にご参加ください。

日 時	平成26年6月15日(日) 9:00～12:30
会 場	菊川市総合保健福祉センター プラザけやき 他
内 容	障がい当事者との交流や花壇作業を行う
対 象	学生(高校生中心)
定 員	20名
申込み締切	平成26年5月30(金)
申込み先	社会福祉協議会 地域福祉係 ☎35-3724 FAX35-3202



南陵祭(体育の部)へご招待

平成26年度菊川南陵高校、最初の行事として南陵祭(体育祭のようなもの)を開催いたします。菊川南陵高校では『学校・保護者・地域が三位一体の学校作り』を目指しております。当日は、地域の皆様方に参加していただく種目を多数ご用意致します。地域の皆様方のご参加を心よりお待ちしております。参加者にはささやかな景品もご用意致します。

日 時	平成26年6月7日(土) 9:00～16:00(予定)
会 場	菊川南陵高校野球グラウンド
問合せ先	菊川南陵高校 ☎73-5141



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

心配ごと相談

日時 6月 2日(月) 9:00～12:00

6月16日(月) 13:00～16:00

会場 プラザけやき

日時 6月 5日(木) 13:00～16:00

6月20日(金) 9:00～12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 6月 6日(金) 18:00～21:00(受付20:00まで)

6月15日(日) 9:00～12:00(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談

日時 6月 2日(月)・16日(月) 13:00～16:00

会場 菊川児童館(プラザけやき2階)

予約電話 090-1476-3233